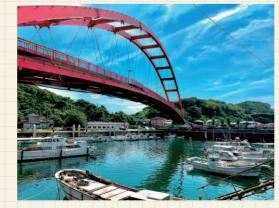
**のレンスでをのぞけば** 井僕たちの青春

このコーナーは、市内高校生(口加高・島原 翔南高) の視点から見た市の風景や出来事など をお届けするコラボ企画です。

若者ならではのフィルターを通して切り取ら れた1コマは、新たな市の魅力を気付かせてく れます。第1回目となる今回は、口加高校から の投稿でスタートします!



日々の生活に追われ心が疲れているとき、ふ と自然に触れたいと思うことはありませんか? のんびり景色を眺めていると心が安らいでいる 自分に気がつきます。次々に移り変わる世の中 に変わらず私たちの味方でいてくれる景色がこ こ、南島原にはたくさんあります。南島原の素 晴らしい自然をこれからも守り続けたい。

こちらもチェック!

f 市Facebook 撮ってくれんね南島原

□加高Instagram Koka観光班

Q検索. Q検索.

(Koka 観光班)

# いつまでもお元気で ~100歳おめでとうございます~



神林 喜代登さん(口之津町) 大正10年2月19日生まれ





# 5 南有馬小児童が演じる世界遺産歴史劇

2月13日、南有馬小6年生の児童が演じる動画、歴史劇 「南島原世界遺産物語」の撮影が行われました。

これは原城跡を中心とした市の歴史を広く伝え、地域の 盛り上がりを高めるため市世界遺産市民協働会議内の実行 委員会が企画したものです。

撮影に参加した児童は「緊張したけど、友達が盛り上げ てくれたので楽しく撮影できた」「セリフを覚えるのが大変 だったけど、原城跡がもっと有名になって観光客が増えて くれたらうれしい」と話しました。約30分の動画として編 集・制作し、4月以降にYouTubeなどで公開するとともに、 DVDを市内図書館や学校などに配布する予定です。



#### 6 "やっちゃよか南島原"を世界に発信!

市のまちづくり団体「夢ココプ ロジェクト」(石川于津子 会長)が 本市への移住希望者や観光客向け に魅力を発信する「やっちゃよか 南島原マップ」をリニューアルし、 また、新たに動画を制作しました。 マップはA3判の両面フルカラ



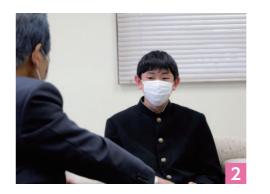
ーで手書きのイラストや写真をふんだんに使用。市内在住 の外国人の協力のもと、おすすめの店舗や観光施設などが 多く紹介されています。

日本語版と英語版をそれぞれ5千部制作。市役所や公民館、 図書館などで入手できるほか、移住相談会やイベントなど で配布する予定です。また、市内のオススメスポットを紹 介する約10分の動画をYouTubeで公開しています。

Focus in 南島原 またの
お野はた足はします。



市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。



# 2中学ソフトボール県選抜に選出 全国大会へ

南島原オールスターズに所属する林 俐空 選手(南有馬中2年)が中学生ソフトボール 競技の長崎県選抜チームに選出されました。

林選手は左投げ左打ちで、ポジションは 主にセンターやレフト。大会への意気込み を聞かれた林選手は「自信があるのはフル スイング。全国大会では次のバッターにつ なぐことを心がけ、守備では打球に飛びつ き、チームに貢献して優勝を目指して頑張 りたい」と話しました。



原城跡の説明を聞く小池さん(左)と堤さん(中央)

# ■小池徹平さんが原城跡へ ~舞台「魔界転生」~

平成30年に上演された舞台「魔界転生」の再演に伴い、舞台で天草四 郎役を演じる小池徹平さんと演出家の堤幸彦さんが原城跡を訪れました。 この作品は、383年前に日本を震撼させた島原・天草一揆(島原の乱) の一揆軍の総大将である天草四郎をモチーフにしたもので、今回は、変幻自 在なフライングやLEDによる映像効果など、令和版の新しいエンターテイン メント時代劇が繰り広げられます。原城跡を巡った2人は、天草四郎の墓の 前で手を合わせ、慰霊と鎮魂の祈りをささげ、舞台の成功を祈願しました。

公演は、4月7日の愛知公演を皮切りに、全国4会場(愛知、福岡、東京、 大阪)で行われます。

舞台 魔界転生



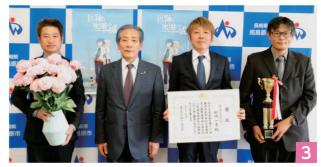
ながさき南部生産組合の会長理事 近藤一海さん(中央)と 代表理事 中村大介さん(右)

# △直売所「大地のめぐみ」九州農政局長賞

農事組合法人ながさき南部生産組合(北有馬町)が運営 する直売所「大地のめぐみ」(諫早市所在)が地産地消等優 良活動表彰生産部門で「九州農政局長賞」を受賞しました。

同直売所は「安全・安心な食べ物を島原の大地から」 を理念に掲げ、地産地消の推進や生産者と消費者の相互 理解の取り組みを開設当初から精力的に続けてきたこと が評価されました。

3月4日に表彰状が授与され、直売所担当の大島さん は「生産者の協力があったからこそ、ここまでやってこ られた。今後は『大地のめぐみ』にしかないオンリーワ ンを生産者とともにつくり上げていきたい」と話しました。



左から永石市花き振興協議会会長、松本市長、松﨑さん、中野さん

### ③県花き品評会で農林水産大臣賞を受賞

「長崎県花き品評会」で、松崎一章さん(布津町)が最 優秀賞となる農林水産大臣賞を、中野剛伸さん(有家町) が長崎県議会議長賞を受賞しました。

県内花き生産者の生産技術・品質向上を目的に開催さ れたこの品評会には、生産者が丹精込めて栽培したバラ、 菊など283点の出品があり、全体のバランスや色合いな どの審査の結果、松﨑さんはトルコギキョウ、中野さん はコチョウランでの受賞となりました。

松﨑さんは「コロナ禍で花き業界は厳しい状況が続い ているが、今後も後継者の確保をはじめ、花の普及に力 を入れたい」と話しました。

15 2021.4 広報 みなみしまばら